

専門学科を有する市立高校のあり方に関する有識者会議

第1回 議事次第

令和5年8月24日(木)

13時00分～14時30分

福岡女子高等学校セミナーハウス

[議題]

1. 有識者会議の運営について
2. 高等学校を取り巻く環境の変化について
3. 市立高等学校の現状等について

[資料]

- 資料1 専門学科を有する市立高校のあり方に関する有識者会議委員・・・p.1
- 資料2 専門学科を有する市立高校のあり方に関する有識者会議設置要綱・・・p.2
- 資料3 専門学科を有する市立高校のあり方に関する有識者会議傍聴要領・・・p.3
- 資料4 高等学校を取り巻く環境の変化について・・・・・・・・・・・・・・・・・・p.5
- 資料5 福岡市立高等学校の現状等について・・・・・・・・・・・・・・・・・・p.13

専門学科を有する市立高校のあり方に関する有識者会議委員

- 浅岡 由美 中村学園大学 流通科学部 流通科学科 教授
- 小笠原 治 株式会社 ABBALab 代表取締役、京都芸術大学 教授
- 土本 功 福岡大学 人文学部 教育・臨床心理学科 教授
- 中村 ゆみ 福岡市立香椎第3中学校 校長
- 春口 浩子 九州経済産業局 地域経済部 デジタル経済室 室長
- 松尾 慶太 福岡工業大学 情報工学部 情報通信工学科 教授
- 水野 雄介 ライフイズテック株式会社 代表取締役 CEO
- 山下 永子 九州産業大学 地域共創学部 地域づくり学科 教授
- 山田 政寛 九州大学 データ駆動イノベーション推進本部 教授

(五十音順・敬称略)

専門学科を有する市立高校のあり方に関する有識者会議設置要綱

(設置)

第1条 社会の変化や生徒及び産業界のニーズに迅速かつ的確に対応するため、専門学科を有する福岡市立高等学校について、育成する人材、設置学科、教育内容及び制度等のあり方について検討することを目的として、有識者会議（以下「有識者会議」という。）を設置する。

(組織)

第2条 有識者会議は、企業関係者、教育関係者のうちから福岡市教育委員会教育長（以下「教育長」という。）の委嘱する委員をもって組織する。

- 2 有識者会議には会長及び副会長を置くものとし、委員の互選により選出する。
- 3 会長は、会務を総理し、有識者会議を代表する。
- 4 副会長は、会長が選任する。
- 5 副会長は会長を補佐し、会長が欠けたとき又は会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(任期)

第3条 委員の任期は、委嘱された日から令和6年3月31日までとする。

(会議)

第4条 有識者会議は会長が招集する。ただし、第1回目の会議については、教育長が招集する。

- 2 有識者会議の議長は、会長が務める。
- 3 会長は必要に応じて、委員以外の者に出席を求め、意見を聴くことができる。
- 4 委員は福岡市立高等学校全体のあり方等の第1条に掲げる目的以外の事項についても意見をすることができる。
- 5 有識者会議は、検討結果を教育長に報告する。

(会議の公開)

第5条 有識者会議は原則公開とする。ただし、会議における審議の内容が、福岡市情報公開条例第7条各号に掲げる情報（非公開情報）に関するものであるとき、又は、会議を公開することにより、当該会議の適正な運営に著しい支障が生じると認められるときは、この限りではない。

- 2 会議の傍聴に係る手続きその他傍聴に関して必要な事項は、別に定める。

(庶務)

第6条 有識者会議の庶務は、福岡市教育委員会指導部高校教育課において行う。

(その他の事項)

第7条 この要綱に定めるもののほか、有識者会議の運営に必要な事項は、会長が別に定める。

附則

この要綱は、令和5年8月18日から施行し、令和6年3月31日をもってその効力を失う。

専門学科を有する市立高校のあり方に関する有識者会議傍聴要領

(趣旨)

第1条 この要領は、専門学科を有する市立高校のあり方に関する有識者会議設置要綱第5条第2項の規定に基づき、専門学科を有する市立高校のあり方に関する有識者会議(以下「有識者会議」という。)の傍聴に関し、必要な事項を定める。

(傍聴の手続き)

第2条 有識者会議を傍聴しようとする者(以下「傍聴希望者」という。)は、会議開催の15分前までに整理番号票(別記様式)の交付を受けなければならない。

(定員)

第3条 有識者会議を傍聴する者(以下「傍聴人」という)の定員は、あらかじめ会長が定めるものとする。
2 傍聴希望者が定員を超える場合は、抽選によって傍聴人を決するものとする。

(入場の制限)

第4条 次の各号のいずれかに該当する者は、入場することができない。

- (1) 酒気を帯びていると認められる者
- (2) ポスター、ビラ、拡声器その他有識者会議もしくは傍聴を妨害するおそれがあると認められる物品を携帯する者
- (3) 前2号に掲げる者のほか、有識者会議を妨害し、または他人に迷惑を及ぼすおそれがあると認められる者

(傍聴人の遵守事項)

第5条 傍聴人は、有識者会議を傍聴するにあたり、次の事項を守らなければならない。

- (1) 会議場における発言に対して、拍手その他の方法により賛否を表明しないこと
- (2) 会議場において発言しないこと
- (3) みだりに席を離れないこと
- (4) 飲食又は喫煙をしないこと
- (5) 携帯電話、パソコン等の情報通信機器の電源を切ること
- (6) たすき等を着用し、またはプラカードを掲げる等示威的行為をしないこと
- (7) 他の傍聴人の迷惑になるような行為をしないこと
- (8) 会議場において許可無く撮影、録音その他これらに類する行為をしないこと
- (9) 前各号に掲げるもののほか、会議場の秩序を乱し、または会議の妨げとなるような行為をしないこと

(傍聴人への指示)

第6条 委員及び事務局の職員は、有識者会議の平穏な進行を確保するため、傍聴人に対して必要な指示を行う。

2 傍聴人が指示に従わないときには、委員及び事務局の職員は、その者に対して会議場からの退場を命ずることができる。

(その他)

第7条 この要領に定めるもののほか、傍聴人は会長の指示に従わなければならない。

附則

この要領は令和5年8月18日から施行する。

様式

整理番号票

年 月 日 専門学科を有する市立高校のあり方に関する有識者会議

NO. _____

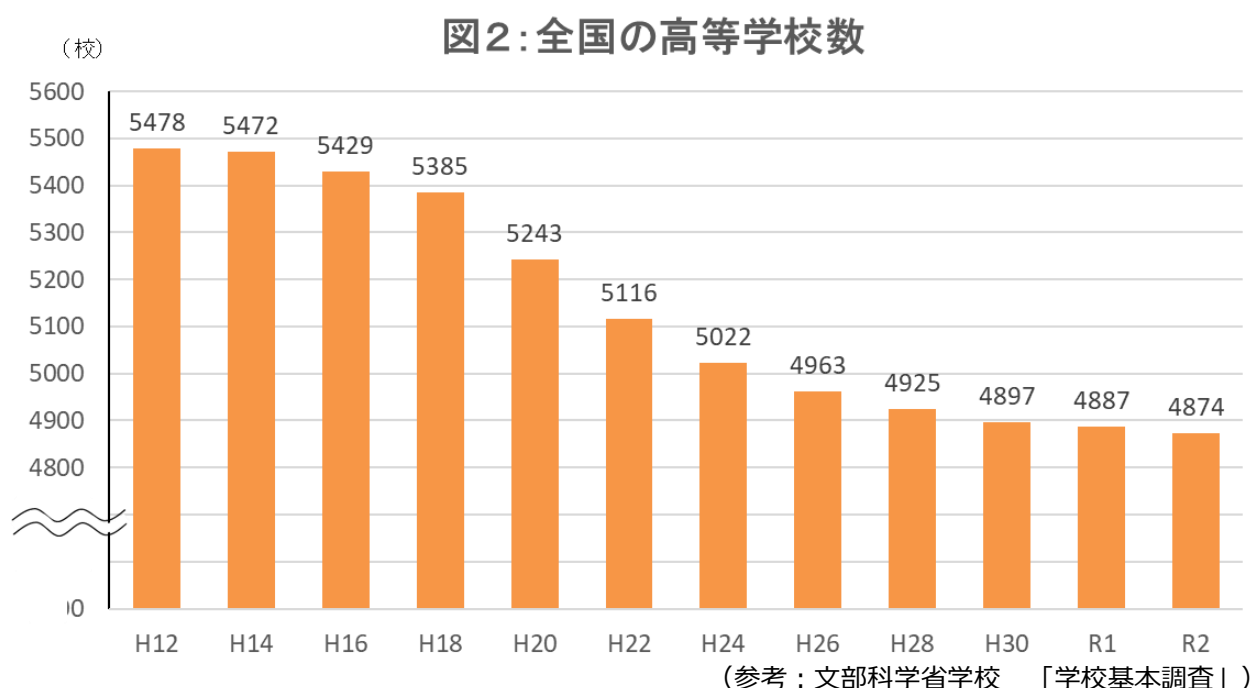
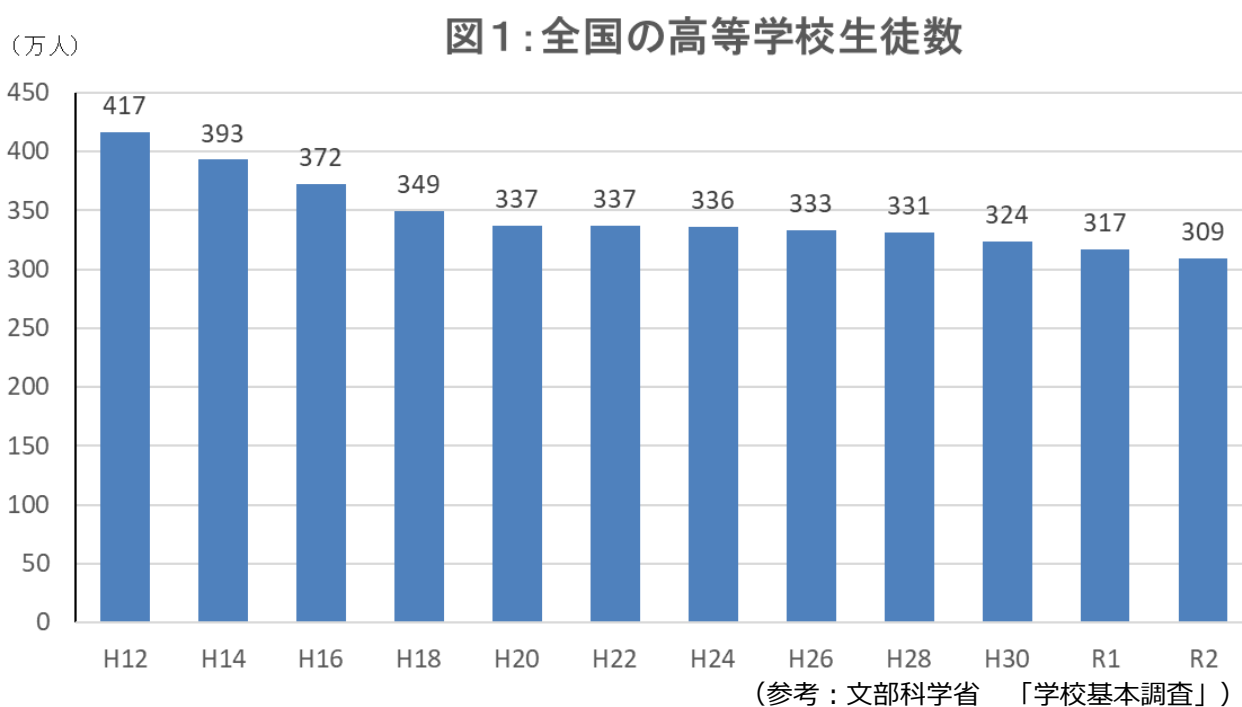
傍聴人は、会議の開催中この整理票を携行し、係員の求めに応じて提示してください。

高等学校を取り巻く環境の変化について

1. 少子化の進展

(全国の状況)

- 全国の高等学校の生徒数は平成 12 年（2000 年）417 万人だったものが、令和 2 年（2020 年）には 309 万人となっている。【図 1】
- 学校数は 5,478 校から 4,874 校に減少しており、そのほとんどが公立の減少によるものとなっている。【図 2】

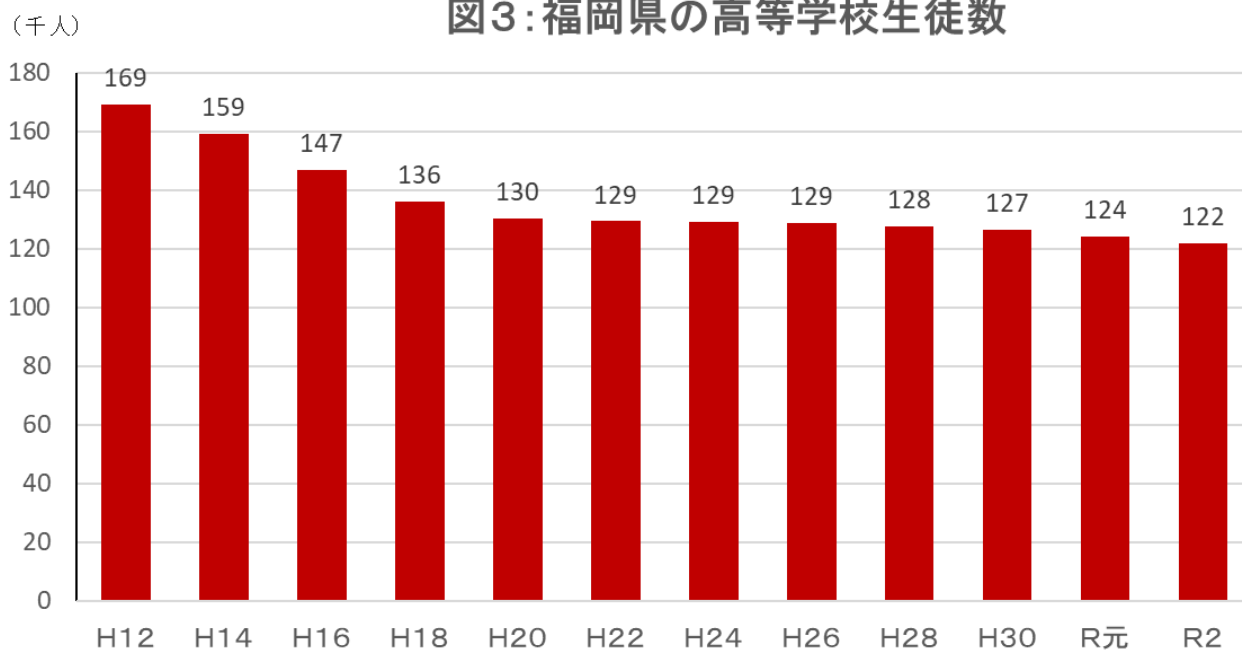


(福岡県の状況)

○ 福岡県の高等学校の生徒数は平成 12 年（2000 年）17 万人だったものが、令和 2 年（2020 年）には 12 万人となっている。【図 3】

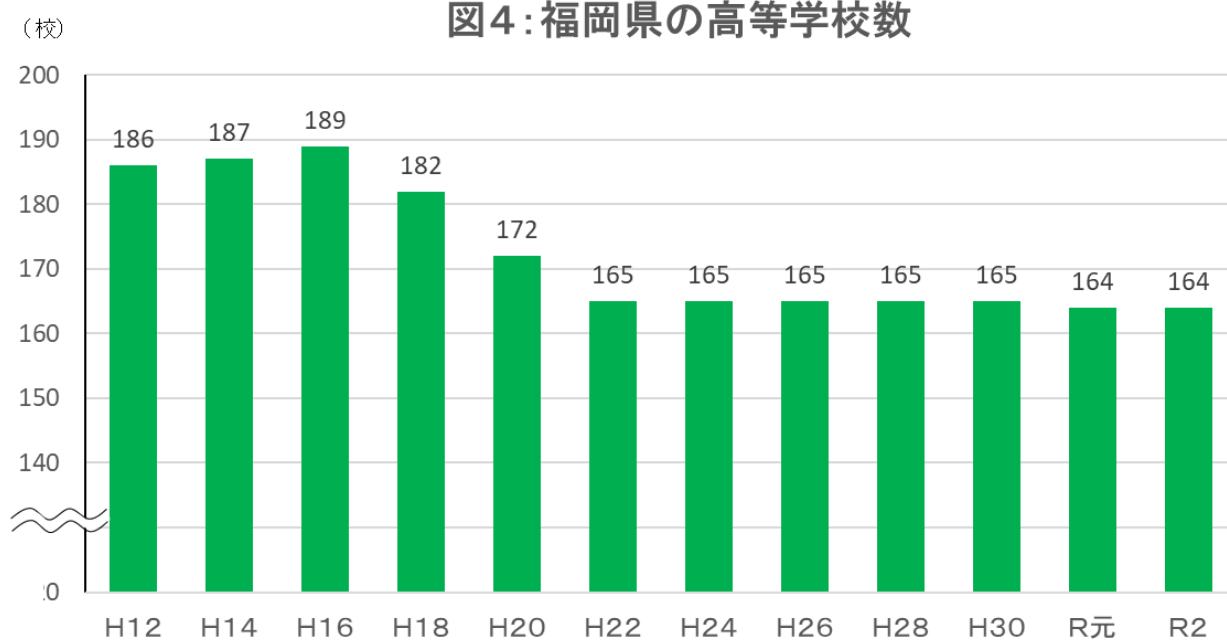
○ 学校数は 186 校から 164 校に減少しており、その大部分が公立の減少によるものとなっている。【図 4】

図3：福岡県の高等学校生徒数



(参考：福岡県「学校基本調査」)

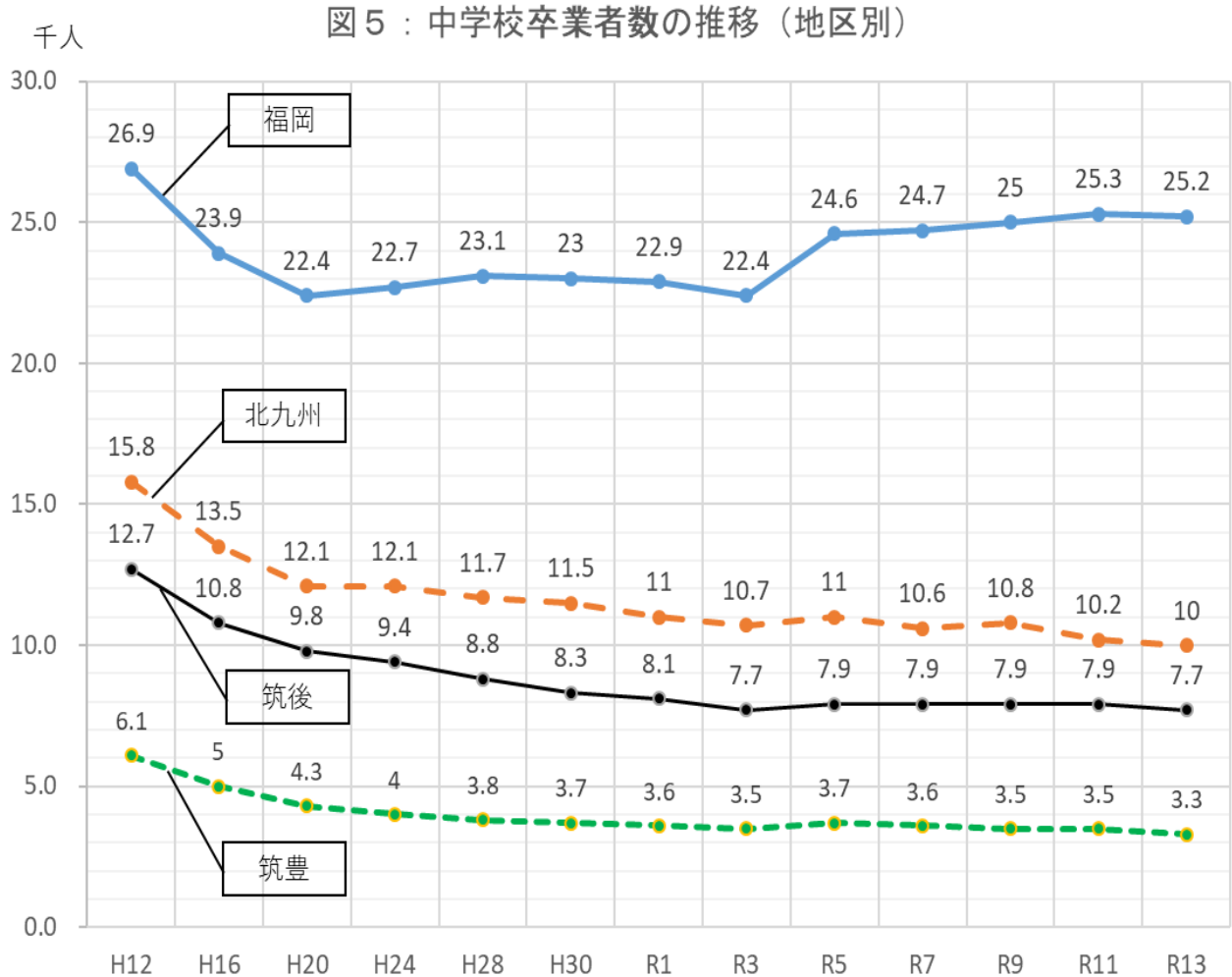
図4：福岡県の高等学校数



(参考：福岡県「学校基本調査」)

(福岡地区・市の状況)

○ 一方で、福岡地区における生徒数は増加傾向にあるものの、2030年代からは減少に転じる見込み。【図5、図6】



※令和4年3月までは実績、令和5年3月以降は推計

※各地区に含まれる学区は次のとおり

- ・北九州地区・・・第1, 2, 3学区
- ・福岡地区・・・第4, 5, 6学区
- ・筑後地区・・・第7, 8, 9, 10学区
- ・筑豊地区・・・第11, 12, 13学区

(参考：福岡県教育庁「令和5年度県立高等学校入学定員について」)

図6：福岡市の年齢別人口

年齢	R5.3.31 現在の人口	現在の学年		高校1年生となる年度	R5.3.31現在の 高1との差
0歳	11,979	—	→	R20年度（2038年）	▲ 2,228
1歳	12,719	—	→	R19年度（2037年）	▲ 1,488
2歳	12,626	—	→	R18年度（2036年）	▲ 1,581
3歳	13,122	—	→	R17年度（2035年）	▲ 1,085
4歳	13,450	—	→	R16年度（2034年）	▲ 757
5歳	13,897	—	→	R15年度（2033年）	▲ 310
6歳	13,910	小学1年生	→	R14年度（2032年）	▲ 297
7歳	14,461	小学2年生	→	R13年度（2031年）	254
8歳	14,200	小学3年生	→	R12年度（2030年）	▲ 7
9歳	14,416	小学4年生	→	R11年度（2029年）	209
10歳	14,139	小学5年生	→	R10年度（2028年）	▲ 68
11歳	14,250	小学6年生	→	R9年度（2027年）	43
12歳	14,404	中学1年生	→	R8年度（2026年）	197
13歳	14,275	中学2年生	→	R7年度（2025年）	68
14歳	14,105	中学3年生	→	R6年度（2024年）	▲ 102
15歳	14,207	高校1年生			

（参考：福岡市「住民基本台帳（外国人含む）」）

2. 社会経済状況の変化

〔R2.11.13「新しい時代の高等学校教育の在り方ワーキンググループ（審議まとめ）」抜粋〕

- 人口知能（AI）、ビッグデータ、Internet of Things（IoT）、ロボティクス等の先端技術があらゆる産業や社会生活に取り入れられ、社会の在り方そのものが劇的に変わる Society5.0 が到来しつつある。
- 人口減少の加速化や高齢化の進行により、特に地方においては、地域社会の担い手の減少とともに、消費市場の縮小による地方経済の縮小など、様々な社会的・経済的な課題が生じており、地域社会の持続可能性が危惧されている状況でもある。
- 技術革新・産業構造の変化、グローバル化等、社会の急激な変化に伴い、専門高校での育成が期待される資質・能力も変わってきており、今後とも大きく変わることが考えられる。

〔R4.5 経済産業省「未来人材ビジョン」参照〕

- 将来の労働需要の推計では、「問題発見力」や「的確な予測」等が求められるエンジニアのような職種の需要が増える一方、事務・販売従事者といった職種に対する需要は減ると予測される。
- また、AI やロボットで代替しやすい職種では雇用が減少するが、代替しづらい職種や、新たな技術開発を担う職種では雇用が増加すると予測される。

3. 国が示す方向性

〔R3.1.26 中央教育審議会答申「『令和の日本型学校教育』の構築を目指して」抜粋〕

（1）高等学校の基本的な考え方

- 高等学校は義務教育機関ではないものの、既に進学率が約 99%に達し、今日では中学校を卒業したほぼ全ての生徒が進学する教育機関となっている。それゆえ、高等学校には多様な入学動機や進路希望、学習経験、言語環境など、様々な背景を持つ生徒が在籍していることから、義務教育において育成された資質・能力を更に発展させながら、生徒の多様な能力・適正、興味・関心等に応じた学びを実現することが必要である。
- 産業構造や社会システムが「非連続的」とも言えるほどに急激に変化してきており、少子化の進行によって、高等学校としての教育的機能の維持が困難となっている地域・学校も生じているなど社会経済の有り様を踏まえた高等学校の在り方の検討が必要である。

(2) 存在意義・社会的役割等の明確化

- 高等学校は、義務教育を修了した生徒が入学者選抜を経て入学するものであることから、各高等学校が育成を目指す資質・能力を明確にするために、各学校の設置者が、各学校や所在する地方公共団体等の関係者と連携しつつ、在籍する生徒の状況や意向、期待に加え、学校の歴史や伝統、現在の社会や地域の実情を踏まえて、また、20年後・30年後の社会像・地域像を見据えて、各学校の存在意義や各学校に期待されている社会的役割、目指すべき学校像を明確化する形で再定義することが必要である。

(3) 普通科改革

- 現行法令上、「普通教育を主とする学科」は普通科のみとされているが、約7割の高校生が通う学科を「普通科」として一括りに議論するのではなく、「普通教育を主とする学科」を置く各高等学校がそれぞれの特色化・魅力化に取り組むことを推進する観点から、各学校の取組を可視化し、情報発信を強化するため、各設置者の判断により、当該学科の特色・魅力ある教育内容を表現する名称を学科名とすることを可能とするための制度的な措置が求められる。

(4) 専門学科改革

- 技術革新・産業構造の変化、グローバル化等、社会の急激な変化に伴い、修得が期待される資質・能力も変わってきており、今後とも大きく変わることが考えられる中、地域の持続的な成長を支える最先端の職業人育成を担っていくには、加速度的な変化の最前線にある地域の産業界で直接的に学ぶことができるよう、産業界と高等学校と一体となった、社会に開かれた教育課程の推進が重要である。

- 具体的には、これまでの企業等の外部講師の招へいやインターンシップ等の連携から更に進化し、経済団体等の産業界を核として、地域の産官学の関係者が一体となり、将来の地域産業界の在り方を検討し、その検討の中で、専門高校段階での人材育成の在り方を整理し、それに基づく教育課程の開発・実践を行うことが必要である。

- 専門高校を卒業後に大学や専門学校等に進学する生徒も少なくないことから、高等教育機関等と連携し、先取り履修等の取組の推進も考えられる。また、地域の産業界、行政が一体となって考える地域の将来構想においては、専攻科制度の活用や高等専門学校への改編も視野に入れた、必ずしも3年間に限らない教育課程の開発・実施や、高等教育機関と連携した一貫した教育課程の開発・実施の検討も考えられる。

(5) 総合学科における学びの推進

- 近年の技術革新に伴い、産業界で必要な専門知識や技術が日々変化している現代においては、特定の専門分野のみならず様々な分野に関する知識・技術が求められる。多くの開設科目から主体的な選択履修が可能であるという特徴を有する総合学科においては、自分とは異なる興味・関心を持つ生徒と共に多様な科目を履修することで、自らの進路を見つめ直しつつ、多様な分野に関する知識及び技能や異分野と協働する姿勢といった、これからの時代に求められる資質・能力を育成することが期待されている。

(6) STEAM 教育等の教科等横断的な学習の推進による資質・能力の育成

- AI や IoT などの急速な技術の進展により社会が激しく変化し、多様な課題が生じている今日においては、これまでの文系・理系といった枠にとらわれず、各教科等の学びを基盤としつつ、様々な情報を活用しながらそれを統合し、課題の発見・解決や社会的な価値の創造に結びつけていく資質・能力の育成が求められている。

4. 他都市の取組状況

(1) 普通科

自治体	取組概要
北九州市	令和 6 年度より、教科等横断的な学習や協働的な学び等を推進するため、「普通科」を「未来共創科」に改称。

(2) 家庭科

自治体	取組概要
東京都	平成 28 年に都立高校改革推進計画・新実施計画において、家庭学科と福祉学科の 2 つの学科を兼ね備えた高校の設置を決定し、商業高校廃止後、令和 3 年 4 月に新設。
兵庫県	平成 14 年に食品加工科、生活科、普通科、農業科を有する学校を、総合学科へ改編。
千葉県	被服科、食物科を有する学校を平成 4 年に被服科を服飾デザイン科へ、平成 7 年に食物科を調理国際科に改編し、平成 17 年より男女共学化。

(3) 工業科

自治体	取 組 概 要
東京都	令和3年に、都立工業高校と専門学校の一貫した5年間で、企業等と連携してデジタル人材の育成を図る「Tokyo P-TECH」事業を開始。 令和5年4月に「工業高等学校」15校を「工科高等学校」に名称変更するとともに、一部学科を改編。
神奈川県	平成15年に2つの工業高校を合併し工科高校として設立。1年次は総合技術科として全生徒が共通科目を学習。2年次以降は、生徒の興味・関心や進路・適性に合わせて6つの系から選択し専門性を高める。
京都府	平成30年4月に「新たな価値を創造する人材」や「グローバル化に対応できる人材」の育成を目的とし、2つの工業高校を統合。「進学型の専門学科」と「ものづくり・まちづくり系」の2学科を設置。
愛知県	令和3年度より、デジタル化の進展による産業界のニーズ変化を踏まえ、工業高校などにおいて「IT工学」、「ロボット工学」等の学科を新設・改編。
福岡県	令和5年度より、福岡市内の情報工学科と電子工学科を有する学校が、2つの学科を統合し電子情報工学科へ学科改編。
佐賀県	令和2年度より、4学科を有する学校が、AI及びIoTの普及に対応した産業人材の育成に寄与することを目的とし、6学科へ学科改編。 (機械科を機械科及び機械システム科に、電気科及び電子情報科を電気科、電子科及び情報システム科へ改編)

福岡市立高等学校の現状等について

○ 各校の状況

校名	学科 学級数(各学年)	生徒数 R5.5.1現在	主な沿革
福 翔	総合学科 8学級	1年 324名 2年 317名 3年 314名 計 955名	・明治33年(1900) 福岡市商業学校として開校 ・昭和23年(1948) 福岡商業高等学校と改称 ・昭和38年(1963) 南区野多目に移転 ・平成12年(2000) 福翔高等学校へ改称
博多工業	工業科 (機械・インテリア ・建築・画像工学 ・自動車工学・電子情報) 7学級	1年 280名 2年 277名 3年 272名 計 829名	・昭和15年(1940) 第一・第二工業学校が開校 ・昭和23年(1948) 博多工業高等学校開校(合併) ・昭和35年(1960) 南区筑紫丘に移転 ・平成2年(1990) 城南区東油山に移転
福岡女子	家庭科 (服飾デザイン・食物調理 ・保育福祉・生活情報) 国際教養科・普通科 8学級	1年 313名 2年 295名 3年 299名 計 907名	・大正14年(1925) 第一女学校として開校 ・昭和26年(1951) 福岡女子高等学校に改称 ・昭和49年(1974) 西区姪浜に移転 ・平成7年(1995) 西区愛宕浜に移転
福岡西陵	普通科 8学級	1年 320名 2年 311名 3年 310名 計 941名	・昭和51年(1976) 旧赤坂小学校校舎に開校 ・昭和52年(1977) 西区拾六町に移転

○ 学科改編等

校名	取 組 概 要
福 翔	平成12年に全学科(商業科、情報処理科、普通科)を総合学科に改編。 平成25年に進学型コース制を導入。
博多工業	平成2年に印刷科学科を画像工学科に、電子科を電子情報システム科に改編。 平成15年に機械科と自動車工学科、インテリア科と建築科、画像工学科と電子情報科を、入学者選抜において一つにまとめ、2年次からの学科選択制とする類・コース制を導入(平成28年に廃止)。
福岡女子	平成6年に国際教養科を新設するとともに、食物科を食物調理科に、被服科を服飾デザイン科に、保育科を保育福祉科に、家政科を生活情報科に改編。 平成25年に普通科に看護進学コースを開設。
福岡西陵	平成17年に1学年あたりの学級数を10から8に減(定員400名 → 320名)。 平成25年に特進クラスを開設。

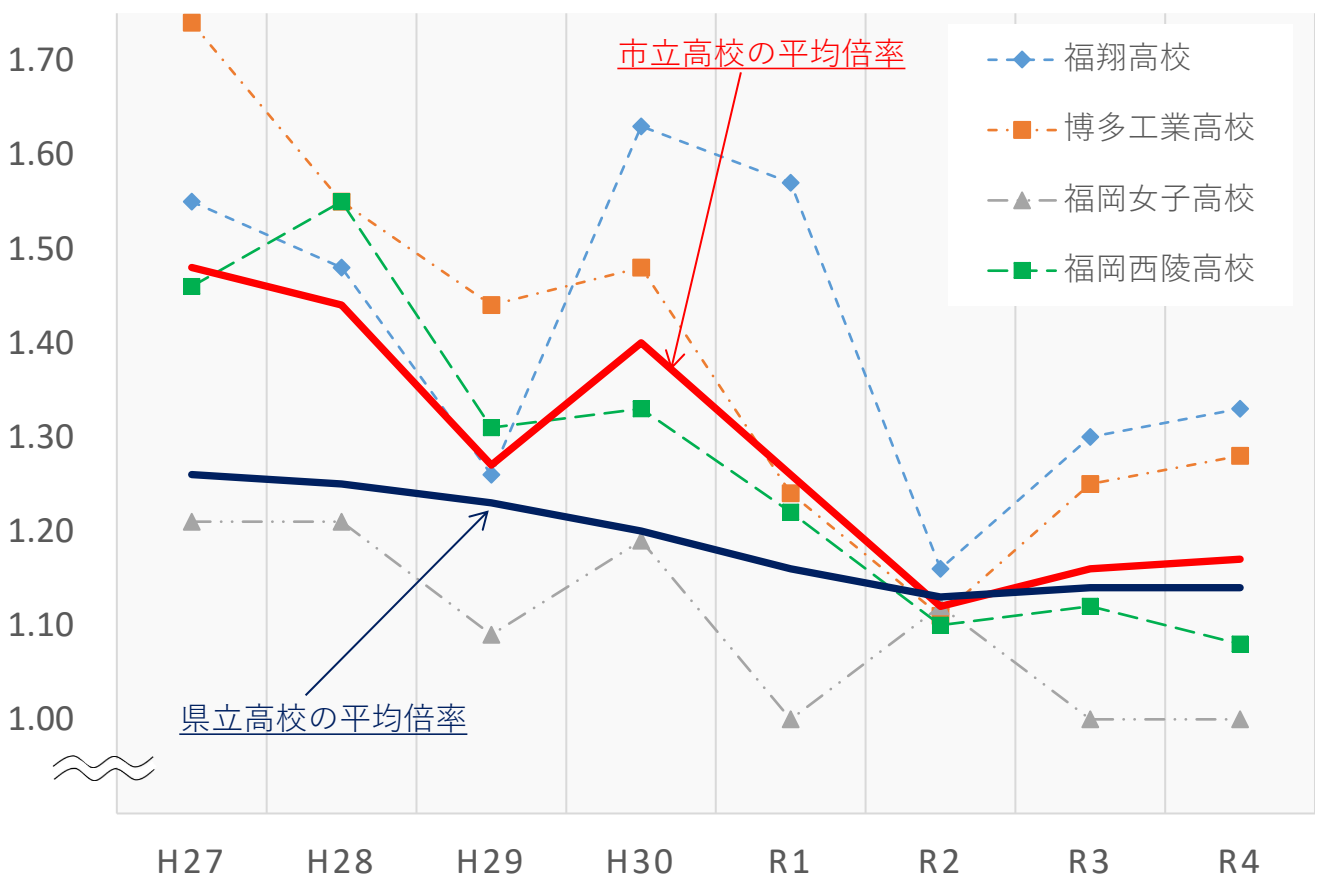
○市立高校の志願倍率の推移

	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
福翔高校	1.55	1.48	1.26	1.63	1.57	1.16	1.30	1.33
博多工業高校	1.74	1.55	1.44	1.48	1.24	1.11	1.25	1.28
福岡女子高校	1.21	1.21	1.09	1.19	1.00	1.12	1.00	1.00
福岡西陵高校	1.46	1.55	1.31	1.33	1.22	1.10	1.12	1.08

○市立高校と県立高校の入試平均倍率

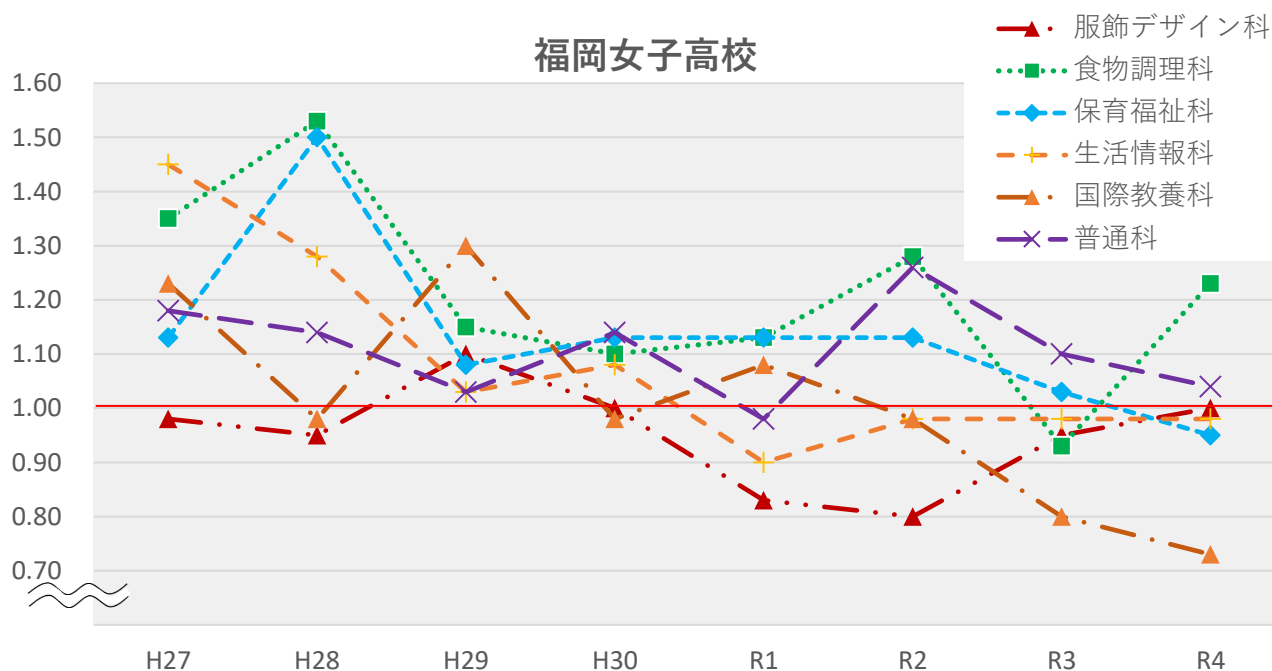
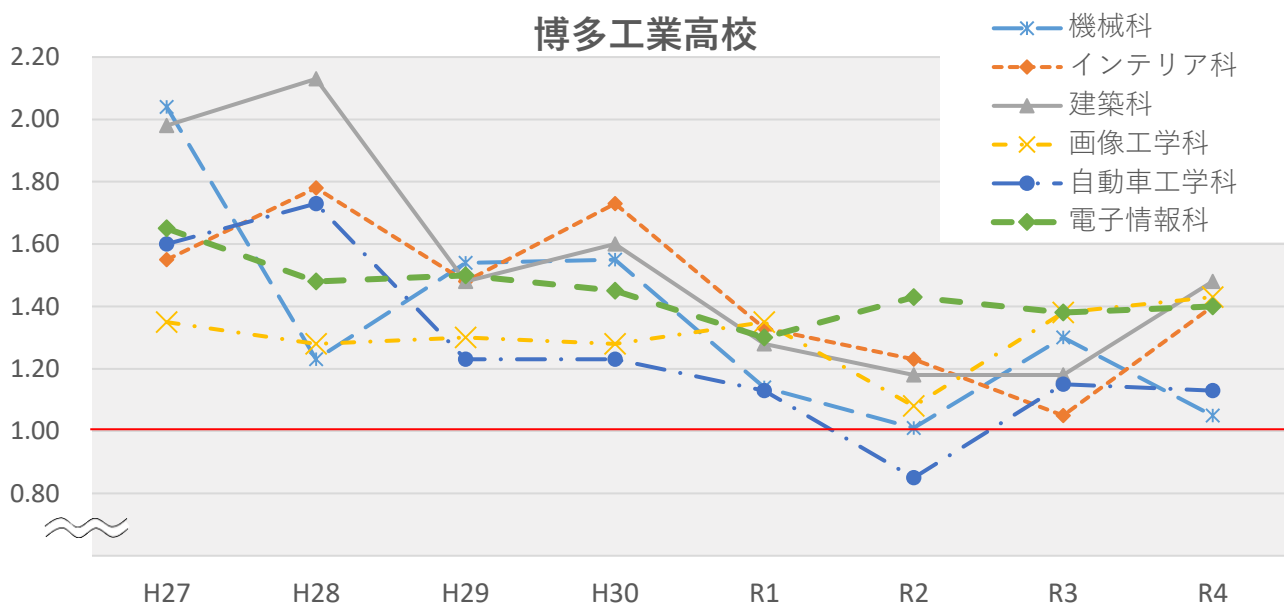
	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
市立高校	1.48	1.44	1.27	1.40	1.26	1.12	1.16	1.17
県立高校	1.26	1.25	1.23	1.20	1.16	1.13	1.14	1.14

※博多工業高校、福岡女子高校は全学科の平均値



○専門学科を有する市立高校の志願倍率の推移（学科別）

		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
博多工業高校	機械科	2.04	1.23	1.54	1.55	1.14	1.01	1.30	1.05
	インテリア科	1.55	1.78	1.48	1.73	1.33	1.23	1.05	1.40
	建築科	1.98	2.13	1.48	1.60	1.28	1.18	1.18	1.48
	画像工学科	1.35	1.28	1.30	1.28	1.35	1.08	1.38	1.43
	自動車工学科	1.60	1.73	1.23	1.23	1.13	0.85	1.15	1.13
	電子情報科	1.65	1.48	1.50	1.45	1.30	1.43	1.38	1.40
福岡女子高校	服飾デザイン科	0.98	0.95	1.10	1.00	0.83	0.80	0.95	1.00
	食物調理科	1.35	1.53	1.15	1.10	1.13	1.28	0.93	1.23
	保育福祉科	1.13	1.50	1.08	1.13	1.13	1.13	1.03	0.95
	生活情報科	1.45	1.28	1.03	1.08	0.90	0.98	0.98	0.98
	国際教養科	1.23	0.98	1.30	0.98	1.08	0.98	0.80	0.73
	普通科	1.18	1.14	1.03	1.14	0.98	1.26	1.10	1.04



福岡市立福翔高等学校

1 学校概要

所在地 福岡市南区野多目 5-31-1
在籍者数 960 名（8 クラス×3 学年）

2 沿革

明治 33 年 福岡市商業学校として開校
平成 12 年 福岡市立福翔高等学校と改称 総合学科新設第 1 期生入学
創立 100 周年記念式典挙行
令和 5 年 創立 123 年

3 教育内容

123 年の歴史と伝統を持ち、多くの著名な人材を輩出している。卒業生はすでに 3 万 6 千余を数え、経済界をはじめ多くの分野で活躍している。平成 12 年度から総合学科に改編し、生徒のニーズに応じた多様な科目やコースを設定することで幅広い進路希望に込めている。

4 特色ある取組

○SDGs 実現に向けて生徒自ら課題を見つけ、グループで課題解決につなげていく「SDGs チャレンジプログラム」を九州大学大学院芸術工学研究院と連携し実施。
○資本金 2 万円の会社を設立し、会社の仕組みを学ぶことができる「スチューデントカンパニープログラム（企画経営プログラム）」を実施。

5 部活動

令和 4 年度は全国大会に陸上部、剣道部、コンピュータ部、英会話部、美術部の 5 部が出場。バレーボール・サッカー・バスケットボール等 19 の体育系部活動、吹奏楽・書道・コンピュータ部等 15 の文化系部活動がある。

6 進路指導

令和 4 年度の大学合格状況は、国公立大学 38 名、西南学院大学 45 名、福岡大学 102 名（実人数・現役生のみ）等。大学進学 71.4%、大学校等・短大進学 3.8%、専門学校等 17.2%、就職 4.5%、進学浪人 2.9%。

総合学科 (定員320名)

1. 概要

○生徒のニーズに応じた多様な科目やコースを設定

○起業家教育としてジュニア・アチーブメントプログラムを実施



令和5年度教育課程

1年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
1年	現代の国語	言語文化	地理総合 G簿記		歴史総合 G公共		数学I			数学A			物理基礎 G簿記		生物基礎		体育		保健		芸術I		英語コミュニケーションI		論理・表現I		情報I		産業社会と人間		LHR	
理I	2年次	探究国語A		数学II			数学B		化学		物理 生物		英コミII		論理・表現II		公共		化学基礎		体育		保健		家庭基礎		総探		LHR	SCP(注)		
	3年次	探究国語B		数学III		数学C		論理・表現III		地理探究 地理		化学演習		化学		物理 生物		物理演習 生物演習		英コミIII		体育		総探		LHR						
文I	2年次	探究国語A		数学II			数学B		世界史探究 日本史探究 地理探究		英コミII		論理・表現II		公共		化学基礎		体育		保健		家庭基礎		総探		LHR	SCP(注)				
	3年次	探究国語B		国語演習		世界史探究演習 日本史探究演習 地理探究演習		公民演習		数学C		数学演習IIY		生物基礎演習		化学基礎演習		英コミIII		論理・表現III		体育		総探		LHR						
理II	2年次	化学		生物 物理		数学B 選択		理系国語		数学II		私大国語		英コミII		論理・表現II		公共		化学基礎		体育		保健		家庭基礎		総探		LHR	SCP(注)	
	3年次	数学演習II X		私大国語II		選択I 数学III		選択II 英語C		英語演習		化学		物理 生物		化学演習 物理演習 生物演習		英コミIII		論理・表現III		体育		総探		LHR						
文II	2年次	論理国語		古典探究		漢文演習		異文化理解 総合英語		世界史探究 日本史探究 地理探究		英コミII		論理・表現II		公共		化学基礎		体育		保健		家庭基礎		総探		LHR	SCP(注)			
	3年次	論理国語		古典探究		世界史探究演習 日本史探究演習 地理探究演習 政治・経済		世界史探究発展 日本史探究発展 地理探究発展 政治・経済演習		探究国語B		実践英語		時事英語 英語発展		英コミIII		論理・表現III		体育		総探		LHR								
文III	2年次	論理国語 S現代文I		古典探究 S古典I		選択 財務会計I		世界史探究 日本史探究 地理探究		英コミII S教養英語II		論理・表現II S教養英会話		公共		化学基礎		体育		保健		家庭基礎		総探		LHR	SCP(注)					
	3年次	論理国語 S現代文II		古典探究 S古典II		世界史探究演習 日本史探究演習 地理探究演習 政治・経済 簿記 簿記研究		世界史探究発展 日本史探究発展 地理探究発展 政治・経済演習 財務会計I 原価計算		古文演習II 漢文探究 現代文演習 IT活用		英コミIII S教養英語III		論理・表現III S教養英語研究		体育		総探		LHR												

2. 志願倍率

H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
1.55	1.48	1.26	1.63	1.57	1.16	1.30	1.33

3. 進学先 (令和4年度卒業生)

- 大学 220名 九州工業大学1、熊本大学1、岡山大学1、佐賀大学8
北九州市立大学12、西南学院大学37、福岡大学63、
中村学園大学8、九州産業大学18、福岡工業大学7、関西大学1等
- 短大 11名 大分県立芸術文化短期大学1、中村学園大学短期大学部6 等
- 専門学校等 50名 海上保安学校1、福岡市医師会看護専門学校1 等
- 就職 14名 福岡県警察3、西部ガス設備工業(株) 等
- その他 12名 進学浪人 等

福岡市立博多工業高等学校

1 学校概要

所在地 福岡市城南区東油山 4-20-1
在籍者数 840名（7クラス×3学年）

学科	機械	インテリア	建築	画像工学	自動車工学	電子情報	計
定員	80	40	40	40	40	40	280

2 沿革

昭和 15 年 福岡市立第一工業・第二工業として創立
昭和 23 年 統合し、校名を福岡市立博多工業高等学校に改称
平成 2 年 城南区東油山の現在地に新築・移転開校
令和 2 年 創立 80 周年記念式典を挙

3 教育内容

機械・インテリア・建築・画像工学・自動車工学・電子情報の6学科で技術系スペシャリストを育成している。学科の特性を生かした資格取得で、ジュニアマイスター顕彰制度^(※)への取り組みを実施している。（全国上位30校入り）。
※全国の工業高校生が各種の国家資格や検定の取得数に応じ、称号を授与されるもの。

4 特色ある取組

○進学コース

国公立・私立大学工学部入学、高等専門学校編入を目標に進学指導に特化した授業や活動を実施

○自動車工学科

空気駆動自転車を製作し、「世界最速自転車」に認定。（令和2年度）

○インテリア科

油山の間伐材や椿の実・油などを生かし、森の魅力や森林の大切さ、循環型社会を広げる「油山活性化プロジェクト」を推進。ブランドロゴを商標登録。（令和3年度）

5 部活動

ものづくりコンテスト県大会優勝実績のある「ものづくり専門部」、「13エコデンレース」で全国制覇した「モータースポーツ部」、全国大会連続出場の「ロボット部」など、工業教育の成果を発揮している。

6 進路指導

生徒の約7割が工業系を中心とした就職を希望し、就職内定率は100%。残り3割が大学・専門学校へ進学。

機械科 (定員：80名)

1. 概要

- 「ものづくり」に重点を置き、工業の基幹学科として、幅広い工業科目を学習
- 3Dプリンタ、VR、ICT関連等、最新技術を習得
- 技能士、溶接技能、危険物取扱者等の資格取得
- 卒業後の進路も様々な分野の業種で活躍



	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年次	現代の国語	言語文化	公共	数学Ⅰ	物理基礎	体育	保健	芸術Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	家庭基礎	工業技術基礎	製図	工業情報数理	機械設計	HR活動															
2年次	国語表現	歴史総合	数学Ⅱ	科学と人間生活	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	実習	製図	工業管理技術	機械工作	機械設計	原動機	電子機械	生産技術	HR活動														
3年次	国語表現	地理総合	数学A	体育	英語コミュニケーションⅡ	課題研究	実習	製図	工業管理技術	機械工作	機械設計	電子機械	加工制御	HR活動																

2. 志願倍率

H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
2.04	1.23	1.54	1.55	1.14	1.01	1.30	1.05

3. 進路先 (令和4年度卒業生)

大学・短大	4名 久留米工業大学
専門学校	5名 東京工科自動車大学校、麻生公務員専門学校
就職	65名 九州電力(株)、トヨタ自動車(株)、三菱重工業(株)
その他	2名 公務員

インテリア科 (定員：40名)

1. 概要

○建物や家具・調度品などのデザインや構造に目を向け、生活の身近な場所での「快適な室内空間づくり」を学習



○卒業後、家具職人、CADオペレーター、内装工事管理者等として活躍

○「油山地域活性化プロジェクト」を推進。ブランドロゴ「Memento森」を商標登録（令和3年度）

○大学・短大・専門学校5校と専門技術教育等提携（平成28年度）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
1年次	現代の国語	言語文化	公共	数学Ⅰ	物理基礎	体育	保健	芸術Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	家庭基礎	工業技術基礎	製図	工業情報数理	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	HR活動
2年次	国語表現	歴史総合	数学Ⅱ	人間生活	科学と	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	実習	製図	インテリア計画	インテリア装備	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	HR活動
3年次	国語表現	地理総合	数学A	体育	英語コミュニケーションⅡ	課題研究	実習	製図	インテリア計画	インテリア装備	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	インテリアエ	HR活動	

2. 志願倍率

H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
1.55	1.78	1.48	1.73	1.33	1.23	1.05	1.40

3. 進路先 (令和4年度卒業生)

大学・短大 5名 香蘭女子短期大学、純真短期大学

専門学校 14名 麻生建築&デザイン専門学校

就職 18名 ケイアイスター不動産(株)、(株)内外テクノス、(株)アダル

その他 1名

建築科 (定員：40名)

1. 概要

- 建築学における計画・法規・構造・施工の基礎的な知識を学習
- 2年次から、施工監理技術者を育成する施工管理コースと建築設計技術者を育成する建築士コースに分かれて学習
- 卒業後、実務経験を経て二級建築士、2級建築施工管理技士となることを目指す



	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年次	現代の国語	言語文化	公共	数学Ⅰ	物理基礎	体育	保健	芸術Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	家庭基礎	工業技術基礎	製図	工業情報数理	建築構造	HR活動															
2年次 (施工管理)	国語表現	歴史総合	数学Ⅱ	人間生活 科学と	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	実習	製図	建築構造	建築計画	建築構造設計	建築施工	※1 特殊構造	HR活動															
3年次 (施工管理)	国語表現	地理総合	数学A	体育	英語コミュニケーションⅡ	課題研究	実習	製図	建築構造設計	建築施工	建築法規	※2 現場実習	※3 建築生産管理	HR活動																

※は建築士コース ※1 プランニング設計 ※2 プランニング設計演習
 ※3 建築設計監理

2. 志願倍率

H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
1.98	2.13	1.48	1.60	1.28	1.18	1.18	1.48

3. 進路先 (令和4年度卒業生)

- 大学・短大 7名 福岡大学、九州産業大学、久留米工業大学、崇城大学
- 専門学校 8名 麻生建築&デザイン専門学校、京都建築大学校
- 就職 22名 鉄建建設(株)、大末建設(株)、(株)福田組
- その他 0名

画像工学科 (定員：40名)

1. 概要

- 印刷、画像処理、マルチメディアに関する基礎的・基本的な知識と技術を学習
- 実習では実際に会社で使用されている機械やソフトウェアを使用
- 毎年、福岡市議会ポスターやカレンダーを作成し、福岡市に贈呈



	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年次	現代の国語	言語文化	公共	数学Ⅰ	物理基礎	体育	保健	芸術Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	家庭基礎	工業技術基礎	工業情報数理	画像技術A	画像技術B	HR活動															
2年次	国語表現	歴史総合	数学Ⅱ	科学と人間生活	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	課題研究	実習	工業情報数理	画像工学製図	画像技術A	製版技術	HR活動																
3年次	国語表現	地理総合	数学A	体育	英語コミュニケーションⅡ	課題研究	実習	画像技術A	画像技術B	印刷技術	画像機器	クロスメディア技術	画像工学実習	HR活動																

2. 志願倍率

H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
1.35	1.28	1.30	1.28	1.35	1.08	1.38	1.43

3. 進路先 (令和4年度卒業生)

- 大学 3名 九州産業大学、西九州大学、聖カタリナ大学短期大学部
- 専門学校 13名 麻生建築&デザイン専門学校、九州デザイナー学院
- 就職 23名 (株)ゼネラルアサヒ、(株)トッパンパッケージプロダクツ
- その他 0名

自動車工学科 (定員：40名)

1. 概要

- 自動車の基礎知識、整備技術を学習
- 卒業と同時に自動車3級整備士の国家試験受験資格(実技免除)を授与
- 圧縮空気駆動自転車を制作し、



「世界最速圧縮空気駆動自転車」として世界記録に認定(令和2年度)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年次	現代の国語	言語文化	公共		数学Ⅰ		物理基礎		体育	保健	芸術Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ		家庭基礎	工業技術基礎	工業情報数理	自動車工学	自動車整備	HR活動											
2年次	国語表現	歴史総合	数学Ⅱ		科学と人間生活	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	実習	自動車工学	自動車整備	自動車電気	自動車設計	工学実習	自動車	HR活動														
3年次	国語表現	地理総合	数学A		体育	英語コミュニケーションⅡ	課題研究	実習	自動車工学	自動車整備	整備技術	工学実習	自動車	HR活動																

2. 志願倍率

H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
1.60	1.73	1.23	1.23	1.13	0.85	1.15	1.13

3. 進路先(令和4年度卒業生)

- 大学・短大 2名 久留米工業大学、西日本工業大学
- 専門学校 18名 麻生工科自動車大学校、西鉄自動車整備専門学校
- 就職 20名 福岡トヨタ自動車(株)、SUBARU群馬製作所、
日産車体九州(株)
- その他 0名

電子情報科 (定員：40名)

1. 概要

○電気・電子の基礎知識をはじめコンピュータの仕組みやプログラミング技術を学習

○2年次から電化製品の製造・保守技術者を育成する電子コースと、情報処理技術者を育成する情報技術コースに分けて学習



○国家資格試験への取り組みを実施（電気工事士、工事責任者、ITパスポートなど）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年次	現代の国語	言語文化	公共	数学Ⅰ	物理基礎	体育	保健	芸術Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	家庭基礎	工業技術基礎	工業情報数理	電気回路	HR活動																
2年次(電子)	国語表現	歴史総合	数学Ⅱ	人間生活	科学と	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	実習	製図	※1 工業情報数理	電気回路	電子回路	プログラミング技術	HR活動															
3年次(電子)	国語表現	地理総合	数学A	体育	英語コミュニケーションⅡ	課題研究	実習	電気回路	電子回路	※2 電子計測制御	※3 通信技術	プログラミング技術	HR活動																	

※は情報技術コース ※1、2 ハードウェア技術 ※3 コンピュータシステム技術

2. 志願倍率

H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
1.65	1.48	1.50	1.45	1.30	1.43	1.38	1.40

3. 進路先 (令和4年度卒業生)

大学・短大 7名 福岡工業大学、九州産業大学

専門学校 10名 KCS福岡情報専門学校、九州ビジュアルアーツ

就職 20名 トヨタ自動車(株)、(株)日立ビルシステム、(株)安川電機

その他 1名

福岡市立福岡女子高等学校

1 学校概要

所在地 福岡市西区愛宕浜3丁目2番2号

在籍者数 960名(8クラス×3学年)

学科	服飾デザイン	食物調理	保育福祉	生活情報	国際教養	普通	計
定員	40	40	40	40	40	120	320

2 沿革

大正14年 福岡市立第一女学校として福岡女子高等小学校敷地内に開校

昭和26年 学校名を福岡市立福岡女子高等学校に改称

平成7年 西区愛宕浜の現在地で新校舎落成・創立70周年記念式典挙行

令和5年 創立98周年

3 教育内容

福岡市内の公立高校で唯一の女子高校である。6つの学科を有し生徒の多様な進路に対応している。

○家庭専門学科(服飾デザイン科・食物調理科・保育福祉科・生活情報科)では、調理師免許などの資格取得に向けた取組が充実している。

○国際教養科では英語のほかにも第2外国語として中国語またはハングルを学習している。

○普通科は上級学校進学に向けた学習活動を実施している。

4 特色ある取組

○愛宕浜、能古島、姪浜商店街、西区役所等の地域と連携した探究学習を実施。

○能古島のJAや農家の方と規格外の甘夏を有効活用する協働プロジェクトなどを実施。

○校内外での実習や見学など体験的学習を多数実施。

5 部活動

令和4年度は全国大会にソフトテニス部、囲碁部、放送部、漫画研究部の4部が出場。

ソフトボール・サッカー・なぎなた等12の体育系部活動、児童文化・食品加工・グローバル・吹奏楽等24の文化系部活動がある。

6 進路指導

令和4年度の進路状況は、大学・短大進学41%、専門学校41%、就職約11%、留学等その他7%。就職内定率は100%。

服飾デザイン科 (定員：40名)



1. 概要

- 被服製作やデザイン実習などを基礎から始め、3年間の学習成果としてファッションショーを実施
- 充実した施設設備がありミシンやアパレルCADは一人一台使用
- モデル、ショップオーナー等のプロによる講演会や講習会の開催
- 博多座歌舞伎鑑賞や博多織伝統工芸館見学など感性を育てる学習も実施
- 服飾デザインの知識と技術を磨き、被服製作技術検定1級の全員取得やファッション甲子園等の各種コンテスト受賞を目指す

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年次	現代の国語	言語文化	公共	数学Ⅰ	体育	保健	芸術Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	家庭総合	生活産業基礎	生活産業情報	ファッション造形基礎	ファッションデザイン	服飾手芸	LHR															
2年次	論理国語	文学国語	歴史総合	科学と人間生活	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	家庭総合	ファッション造形基礎	ファッション造形	ファッションデザイン	服飾手芸	ファッション販売	2年選択*	LHR															
3年次	論理国語	文学国語	地理総合	選択理科*	体育	英語コミュニケーションⅢ	課題研究	服飾文化	ファッション造形	ファッションデザイン	3年選択*	LHR																		

2. 志願倍率

H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
0.98	0.95	1.10	1.00	0.83	0.80	0.95	1.00

3. 進学先 (令和4年度卒業生)

- 大学 1名 九州産業大学①
- 短大 1名 香蘭女子短期大学①
- 専門学校 16名 文化服装学院③、香蘭ファッションデザイン専門学校②等
- 就職 5名 株式会社サヌイ織物①、有限会社中西商会①等
- その他 4名

食物調理科 (定員：40名)



1. 概要

- 卒業と同時に調理師免許（国家資格）取得
- 食物調理技術検定1級を全員が取得
- 保健所から営業許可書を取得し、地域でオリジナル商品の販売
- 著名な料理人による講習会、大手ホテルや有名菓子店でのインターンシップ実習
- 福岡市の給食運営課と連携して小学校給食実習を実施

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年次	現代の国語		言語文化		公共		数学Ⅰ			体育		保健		芸術Ⅰ		英語コミュニケーションⅠ		家庭基礎		生活産業基礎		調理				栄養		食品衛生		LHR
2年次	論理国語		文学国語		歴史総合		科学と人間生活		体育		英語コミュニケーションⅡ		生活産業情報		食文化				調理							食品		食品衛生		LHR
3年次	論理国語		文学国語		地理総合		生物基礎		体育		英語コミュニケーションⅢ		3年選択*		課題研究		調理		栄養		食品衛生		公衆衛生					総合調理実習		LHR

2. 志願倍率

H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
1.35	1.53	1.15	1.10	1.13	1.28	0.93	1.23

3. 進学先 (令和4年度卒業生)

- 大学 8名 中村学園大学②、女子栄養大学①、九州女子大学②等
- 短大 6名 中村学園大学短期大学部④、香蘭女子短期大学①等
- 専門学校 14名 中村調理製菓専門学校②、辻製菓専門学校①、福岡県農業大学校①等
- 就職 9名 イオン九州株式会社②、株式会社ピエトロ①、株式会社ホテル日航福岡①等
- その他 1名

保育福祉科 (定員：40名)

1. 概要

- 保育・福祉系への進学を目指したカリキュラム
- ピアノ・レクリエーションなど専門の教員が指導
- 保育園・幼稚園や特別支援学校での見学・実習を実施
- 保育技術検定1級取得にむけた指導を実施
- 充実した施設・設備を活用しての介護実技を実施



	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年次	現代の国語	言語文化	公共	数学Ⅰ	体育	保健	芸術Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	家庭総合	生活産業基礎	生活産業情報	表現技術	LHR																	
2年次	論理国語	文学国語	歴史総合	科学と人間生活	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	保育基礎	生活と福祉	レクリエーション実習	表現技術	2年選択*	LHR																	
3年次	論理国語	文学国語	地理総合	選択理科*	体育	英語コミュニケーションⅢ	課題研究	保育実践	生活と福祉	表現技術	3年選択*	LHR																		

2. 志願倍率

H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
1.13	1.50	1.08	1.13	1.13	1.13	1.03	0.95

3. 進学先 (令和4年度卒業生)

- 大学 4名 福岡女学院大学②、筑紫女学園大学①、久留米大学①
- 短大 21名 中村学園大学短期大学部⑦、純真短期大学⑤、西日本短期大学⑤等
- 専門学校 8名 麻生医療福祉専門学校②、福岡県立福岡高等技術専門学校①等
- 就職 0名
- その他 0名

生活情報科 (定員：40名)



1. 概要

- 情報・マナー・食生活を幅広く学習
- ICTを活用し情報の知識と技術を習得
- 2・3年は調理実習を毎週実施
- テーブルマナー、茶道・華道も学習
- ビジネス文書実務検定・情報処理検定など6種類の検定が取得可能

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年次	現代の国語	言語文化	公共	数学Ⅰ	保健	体育	芸術Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	家庭総合	生活産業基礎	生活産業情報	情報・秘書実習	LHR																	
2年次	論理国語	文学国語	歴史総合	科学と人間生活	保健	体育	英語コミュニケーションⅡ	家庭総合	簿記	調理	生活情報演習	情報・秘書実習	2年総合選択*	LHR																
3年次	論理国語	文学国語	地理総合	選択理科*	体育	英語コミュニケーションⅢ	課題研究	消費生活	調理	情報・秘書実習	3年総合選択*	LHR																		

2. 志願倍率

H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
1.45	1.28	1.03	1.08	0.90	0.98	0.98	0.98

3. 進学先 (令和4年度卒業生)

- 大学 9名 西南学院大学①、福岡大学①、九州産業大学①、筑紫女学園大学①等
- 短大 5名 中村学園大学短期大学部③、香蘭女子短期大学①、精華女子短期大学①
- 専門学校 17名 麻生情報ビジネス専門学校①、麻生公務員専門学校②、福岡美容専門学校②、福岡医健・スポーツ専門学校②等
- 就職 6名 日本製鉄株式会社九州製鉄所①、イオン九州株式会社①、福岡県信用組合①等
- その他 2名

国際教養科 (定員：40名)

1. 概要

- ネイティブスピーカーとの英語の授業が充実
- 全員英語検定2級を目指した指導を実施
- LL-CAI教室にてリスニング力とプレゼン力を育成
- 第2外国語としてハングルまたは中国語を学習
- 全員がオンライン英会話や海外語学研修に参加



	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1年次	現代の国語		言語文化		公共			数学Ⅰ		体育		保健		芸術Ⅰ		情報Ⅰ		家庭基礎		論理・表現Ⅰ		総合英語Ⅰ				英会話Ⅰ	LL演習	LHR	総探		
2年次	論理国語	文学国語	古典探究	地理総合	歴史総合	科学と人間生活	体育	保健	論理・表現Ⅱ	総合英語Ⅱ	異文化理解	英会話Ⅱ	第2外国語*	LHR	総探																
3年次	論理国語	文学国語	古典探究	世界史探究	世界史演習	選択理科*	体育	論理・表現Ⅲ	総合英語Ⅲ	英語演習	第2外国語*	LHR	総探																		

2. 志願倍率

H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
1.23	0.98	1.30	0.98	1.08	0.98	0.80	0.73

3. 進学先 (令和4年度卒業生)

大学	19名	北九州市立大学①、西南学院大学③、立命館アジア太平洋大学①、福岡大学②等
短大	0名	
専門学校	7名	西鉄国際ビジネスカレッジ①、福岡外語専門学校①、麻生外語観光&ブライダル専門学校①等
就職	1名	株式会社CGE①
その他	8名	プギョン大学①、延世大学語学堂①、釜山外国語大学語学堂①、キョンヒ大学語学堂①等

普通科 (定員：120名)

1. 概要

- 多様な進路希望の実現をサポート
- 英語と数学は1年次に習熟度別授業を実施
- 2年次からの看護医療系進学に特化したコースでは、
病院見学・看護現場での職場体験などを実施
- いずれのコースにおいても総合型選抜から一般選抜
まで幅広い大学受験の形態に対応



	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1年次 共通	国語 現代の 国語	言語文化	公共	数学Ⅰ	数学A	生物基礎	体育	保健	芸術Ⅰ	英語 コミュニケーションⅠ	英語 コミュニケーションⅡ	表現Ⅰ 論理・ 表現Ⅰ	家庭基礎	情報Ⅰ	LHR	総探															
2年次 普通コース	論理国語	文学国語	古典探究	地理総合	歴史総合	数学Ⅱ	人間生活 科学と 生活	体育	保健	英語 コミュニケーションⅡ	表現Ⅱ 論理・ 表現Ⅱ	選択	LHR	総探																	
3年次 普通コース	論理国語	文学国語	古典探究	地理歴史 選択	経済・ 政治	体育	英語 コミュニケーションⅢ	表現Ⅲ 論理・ 表現Ⅲ	選択Ⅰ	選択Ⅱ	LHR	総探																			
2年次 看護進学 コース	論理国語	文学国語	古典探究	地理総合	歴史総合	数学Ⅱ	数学B	選択	化学基礎	体育	保健	英語 コミュニケーションⅡ	表現Ⅱ 論理 表現Ⅱ	LHR	総探																
3年次 看護進学 コース	論理国語	文学国語	古典探究	国語演習	物理基礎	理数選択①	理数選択②	体育	英語 コミュニケーションⅢ	表現Ⅲ 論理 表現Ⅲ	演習 看護英語	LHR	総探																		

2. 志願倍率

H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
1.18	1.14	1.03	1.41	0.98	1.26	1.10	1.04

3. 進学先 (令和4年度卒業生)

- 大学 26名 西南学院大学①、福岡大学③、中村学園大学④、福岡国際医療福祉大学③、福岡看護大学②等
- 短大 15名 福岡こども短期大学②、福岡医療短期大学②等
- 専門学校 54名 麻生医療福祉専門学校②、大原保育医療福祉専門学校③、宗像看護専門学校①、福岡市医師会看護専門学校⑤等
- 就職 10名 株式会社タカヤマ①、株式会社ベッセルホテル開発①、西鉄観光バス株式会社①等
- その他 8名

福岡市立福岡西陵高等学校

1 学校概要

所在地 福岡市西区大字拾六町字広石
在籍者数 960名（8クラス×3学年）

2 沿革

昭和50年 福岡市立福岡西陵高等学校発足（仮校舎、旧赤坂小学校）
昭和51年 第1期生入学 開校記念式典 新校舎へ移転（西区大字拾六町字広石）
平成27年 創立40周年記念式典挙行
令和5年 創立48周年

3 教育内容

福岡市立の普通科高校として創設され、「誠実 協力 創造」の校訓のもと、福岡市を牽引する人材の育成に努め、現在1万6千人を超える卒業生を送り出し、進学校として特別進学クラスを設置するなど進学指導へ力を入れている。

4 特色ある取組

- 内閣府や文科省と共同し、ICTを活用した学習支援プログラムを導入。
- 企業の課題等を解決するための探究学習、未来創造型探究プログラム等を推進。
- 語学研修（オーストラリア）や短期留学（アメリカ）など国際交流を推進。

5 部活動

令和4年度は全国大会にダンス部、女子ソフトテニス部、九州大会にソフトボール部が出場。バレーボール・バスケットボール・サッカー等15の体育系部活動、サイエンス・インターアクト・管弦楽等14の文科系部活動がある。

6 進路指導

令和4年度の大学合格状況は、国公立大学25名、西南学院大学58名、福岡大学107名（実人数・現役生のみ）等。大学進学77.5%、短大進学3.9%、大学校・専門学校等11.4%、進学浪人6.5%、就職0.7%。

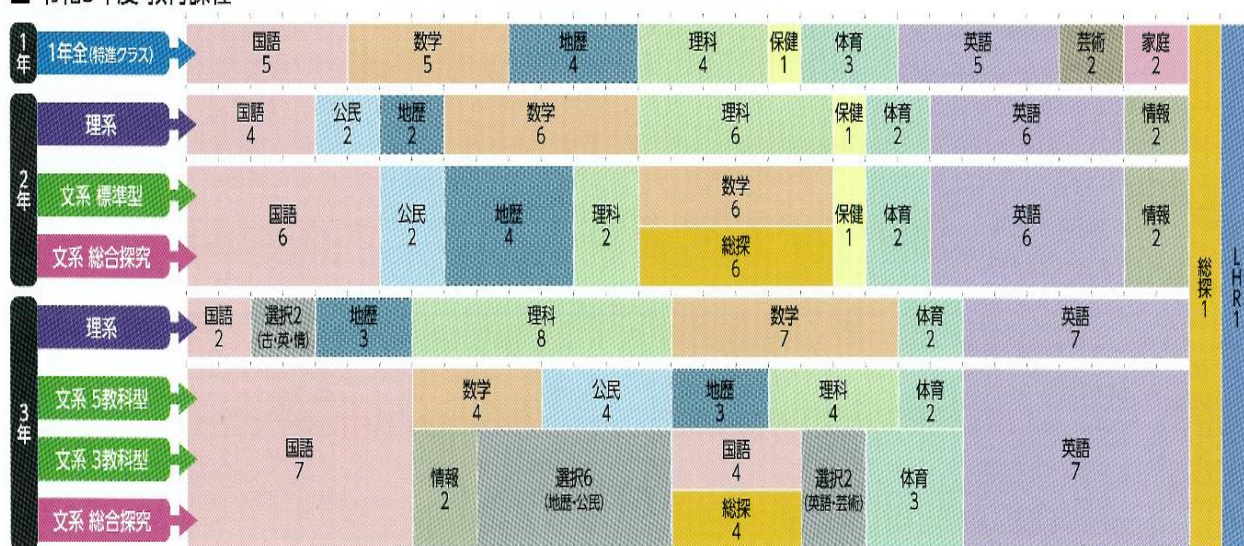
普通科 (定員：320名)



1. 概要

- 短期海外語学研修や、留学生・韓国姉妹校訪問団の受け入れ等、国際交流が充実
- ICTを活用した教育活動を推進
- 1年次に民間企業等が抱える課題を解決する探究活動（アイデア屋）
- 2, 3年次に自ら課題を発見・解決する探究活動（チャレンジ屋）を実施
- きめ細やかな学習指導で大学入試に対応できる受験学力を育成

■ 令和5年度 教育課程



2. 志願倍率

H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
1.46	1.55	1.31	1.33	1.22	1.10	1.12	1.08

3. 進学先 (令和4年度卒業生)

大学	238名	福岡教育大学3、佐賀大学12、北九州市立大学4 西南学院大学50、福岡大学64、中村学園大学19、九州産業大学17、 関西大学2、立命館大学4等
短大	12名	中村学園大学短期大学部7 等
専門学校等	35名	海上保安学校2、福岡市医師会看護専門学校3 等
就職	2名	福岡県警察1、株式会社マルハニチロ物流サービス九州1
その他	20名	進学浪人